



**MITSUBISHI
ELECTRIC**

Changes for the Better

フロン法点検支援・機器管理ツール

2024-6

＼フロン法点検支援・機器管理に！／

MELflo

〈メルフロー〉

かん
たん

使い方ガイド

機器管理・
点検が
らくらく！

物件ごとの運転・
点検の状況が
一目でわかる！



機器情報を記録・共有して管理・保守業務を効率化！
フロン排出抑制法で定められた点検業務をサポート！

MELflo (メルフロー) とは

業務用冷凍空調機器の機器データを登録・共有し、機器管理や保守業務、またフロン排出抑制法で定められた点検業務などをサポートするツールです。

機器管理と点検がらくらく！



機器管理画面イメージ

機器管理者様

物件ごとの運転・点検の状況が 一目で分かる！

物件ごとの運転・点検の状況									
物件名	登録日	最新点検日	最新点検結果	最新点検内容	最新点検担当者	最新点検日時	最新点検場所	最新点検設備	最新点検機器
三軒ビル	2023/10/10	2023/10/10	正常	点検	田中	10:00	3F	冷凍機	冷凍機
三軒ビル	2023/10/10	2023/10/10	正常	点検	田中	10:00	3F	冷凍機	冷凍機
三軒ビル	2023/10/10	2023/10/10	正常	点検	田中	10:00	3F	冷凍機	冷凍機

A店の結果が
おかしいな。
状況を確認しよう。

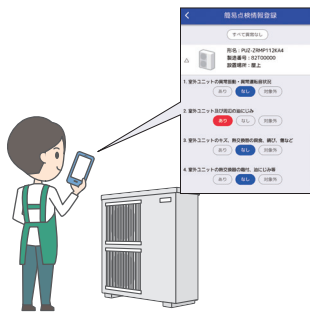
施工・メンテナンス業者様

手順は簡単な3ステップ



STEP 1

リモコン※1※2・銘板から機器を登録



STEP 2

アプリで簡易点検



STEP 3

運転・点検データを蓄積・共有

※1:Bluetooth®接続による。アプリ版のダウンロードが必要です。対象機種は※4をご覧ください。※2:スマートフォンからログイン時のみご利用いただけます。
※ご利用上の注意点については、裏面をご覧ください。

主な機能一覧

				スリムエアコン	ビル用マルチエアコン	設備用パッケージエアコン	低温機器	産業用除湿機	
管理	物件	物件情報	登録/参照/変更/削除		○	○	○	○	○
			検索/絞り込み		○	○	○	○	○
			共有		○	○	○	○	○
	機器	形名・製造番号の登録	新規で登録	リモコンから取得(Bluetooth®通信)※1※2※3	○	—	—	—	—
				QRコードから読み取り※2※4	○	○※5	—	○※5	○
				文字認識機能で読み取り※2	○	○	○	○	○
				手入力	○	○	○	○	○
			既存データを活用	Excel®を利用した一括登録※6	○	○	○	○	○
	機器情報	編集/削除		○	○	○	○	○	
		検索/絞り込み		○	○	○	○	○	
	運転データ	試運転結果	登録	試運転データをリモコンから取得(Bluetooth®通信)※1※2※7	○	—	—	—	—
				手入力	○	—	—	—	—
			履歴の参照		○	—	—	—	—
			報告書の出力※6		○	—	—	—	—
		運転データ	登録	リモコンから取得(Bluetooth®通信)※1※2※3	○	—	—	—	—
手入力				○	○	○	○	○	
履歴の参照			○	○	○	○	○		
点検サポート (簡易点検/ 定期点検)	点検日の通知		○	○	○	○	○		
	点検結果の登録		○	○	○	○	○		
	点検履歴の参照		○	○	○	○	○		
	点検・整備記録の登録/参照		○	○	○	○	○		
	簡易点検記録簿/冷媒漏えい点検・整備記録簿の出力※6		○	○	○	○	○		
	冷媒センサー交換、回路検査時期の通知 NEW		○	○	—	—	—		
その他	異常履歴の登録	リモコンから取得(Bluetooth®通信)※1※2※3	○	—	—	—	—		
			手入力	○	○	○	○	○	
		点検コードの検索(点検コード検索システムにリンク)		○	○	○	○	○	
	CSV出力※6	物件情報、機器情報、運転データ		○	○	○	○	○	
		試運転データ、遠隔モニタリング/異常・異常プレ発生時の運転データ※8		○	—	—	—	—	
	ユーザー一括登録※6		○	○	○	○	○		
QRコード出力※6		○	○	○	○	○			
AirCoNet® (エアコネット)	機器管理者様向け	遠隔操作 NEW	予防安全サポート機能	○	—	—	—	—	
			冷媒漏えい検知	○※9	—	—	—	—	
			異常発生通知※10	○	—	—	—	—	
			運転状態(室温/外気温/設定温度/運転モード/フィルタークリーニングサイン)の確認※10	○	—	—	—	—	
			エネルギー使用量の確認※10	○	—	—	—	—	
			遠隔操作 NEW	○	—	—	—	—	
	施工・メンテナンス 業者様向け	予防安全サポート機能	冷媒漏えい検知	○	—	—	—	—	
			異常発生通知※10	○	—	—	—	—	
			異常プレ通知※10	○	—	—	—	—	
			運転データを遠隔から確認可能※10 (異常・異常プレ発生時、直前の運転データ、直近48時間の運転データ)	○	—	—	—	—	
			運転状態(室温/外気温/設定温度/運転モード/フィルタークリーニングサイン)の確認※10	○	—	—	—	—	
			エネルギー使用量の確認※10	○	—	—	—	—	
			遠隔操作 NEW	○	—	—	—	—	
			予防安全サポート機能	○	—	—	—	—	

※3:PAR-40MA以降のMAスマートリモコンと2018年度以降のスリムエアコン、2021年度以降の中温用パッケージエアコンの組合せが対象。形名・製造番号について、2018年度機種は4方向天井カセット形「ファインパワーカセット」との組合せのみ対象。 ※4:2019年度以降のスリムエアコン、中温用パッケージエアコン、2020年度以降のビル用マルチエアコンおよび2021年度以降の低温機器、産業用除湿機から順次対応予定。 ※5:一部未対応。詳細については、弊社営業窓口にお問合せください。 ※6:PCからログイン時のみご利用いただけます。 ※7:PAR-42MA以降のMAスマートリモコンと2019年度以降のスリムエアコン、2021年度以降の中温用パッケージエアコンの組合せが対象。 ※8:2021年度以降のスリムエアコン、中温用パッケージエアコンの組合せが対象。無線LANアダプタ(受注対応品)と無線LAN環境(お客様現地手配)が必要です。詳細については、弊社営業窓口までお問合せください。 ※9:2022年度以降のスリムエアコンが対象。 ※10:物件担当者および物件担当者が閲覧設定したユーザーのみ閲覧できます。

新規ユーザー登録

手順 新規登録 > ユーザー情報登録 > 認証コード入力 > 登録完了

MELflo AirCoNet

ログインID
パスワード

ログイン

①「機器管理者の方はこちら」「メンテナンス業者・販売店の方はこちら」をタップ

機器管理者の方は
こちら

メンテナンス業者・販売店の方は
こちら

認証コード入力

← 戻る ユーザー情報登録

登録を行うとログインIDに指定したメールアドレスに認証コードがメールされます。
登録を行う前に、ドメイン「@px.mitsubishiElectric.co.jp」からのメールを受信できるよう設定を確認してください。
詳しくはこちら

ユーザー種別: 機器管理者 ※は必須項目です。

ログインID※
XXXX@XXXX.XXX

パスワード※

パスワードを忘れた方は
[取扱説明書] [困ったときは(FAQ)] [点検に関連するサービス]

②必要事項を入力する

パスワードは下記の条件を満たしてください。
・半角英数字、記号のみを使用すること
・8文字以上で構成されていること
・大文字、小文字、数字、記号を各1文字以上使用すること
・使用可能な記号
^\$*.[\{\}()~?!@#%&^, ><.:|_`

③「登録」をタップ

登録

MELflo：仮登録完了のお知らせ

この度は MELflo アプリのアカウントをご登録いただき、誠にありがとうございます。

現在、【仮登録】が完了した状態です。登録を完了させるには、アプリの認証コード入力画面から次の認証コードを入力してください。

051233

* 認証コードの有効期限は、24時間です。

* このメールにお心当たりのない場合は、本メールを削除いただけますようお願いいたします。

* このメールはシステムが自動的に送信しています。返信いただきましても、お問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。

MELflo AirCoNet

← 戻る 認証コード入力

登録したログインIDとお送りした「認証コード」を入力して「送信」ボタンを押してください。
認証コードが届かない場合はこちら

認証コードの期限が切れている場合は、ログインIDを入力の上、「認証コード再発行」ボタンを押して再発行を行ってください。

ログインID※
XXXX@XXXX.XXX

認証コード※

⑤④の認証コードを入力する

認証コード再発行

利用規約の内容をご確認の上、ご同意いただける場合にのみ認証コードを「送信」してください。

送信

⑥「送信」をタップ

MELflo AirCoNet

ログインID
パスワード

ログイン

パスワードを忘れた方は
[取扱説明書] [困ったときは(FAQ)] [点検に関連するサービス]

更新履歴

2024/05/31
・アップデートを行いました。主な変更内容は以下の通りです。
・冷媒漏えい検知警報機の点検・交換支援機能の追加
・遠隔操作機能の追加 (AirCoNet)

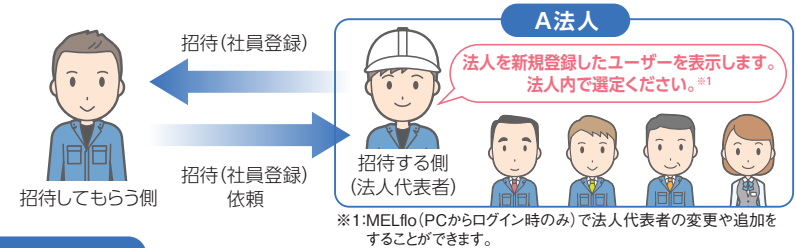
続いて法人登録が必要です

法人登録

所属法人の登録方法は、1「既存の法人に招待してもらう方法」と2「新しい法人を登録する方法」の2種類あります。

1 既存の法人に招待してもらう (招待してもらうを選択した場合)

既存の法人に所属する場合、その法人の法人代表者に招待(社員登録)してもらう必要があります。
法人に所属すると、法人内のすべての物件情報を閲覧・編集できます。



招待してもらう側

手順 ログイン > 認証キー発行/QRコード表示

MELflo AirCoNet

ログインID
パスワード

ログイン

パスワードを忘れた方は
[取扱説明書] [困ったときは(FAQ)] [点検に関連するサービス]

更新履歴

2024/05/31
・アップデートを行いました。主な変更内容は以下の通りです。
・冷媒漏えい検知警報機の点検・交換支援機能の追加
・遠隔操作機能の追加 (AirCoNet)

①ログイン画面に戻るので、ログインIDとパスワードを入力して「ログイン」をタップ

ユーザー情報

1. 既存の法人に招待してもらう

既に登録された法人に所属したい場合は、法人代表者に招待(社員登録)するように依頼してください。
招待してもらうには、ご自身の「ログインID」と「認証キー」を法人代表者に伝える必要があります。「認証キー」は以下の「認証キー発行」より発行できます。

認証キー発行

認証キー:

QRコード表示

②「認証キー発行」または「QRコード表示」をタップ

認証キー発行の場合

ユーザー情報

1. 既存の法人に招待してもらう

既に登録された法人に所属したい場合は、法人代表者に招待(社員登録)するように依頼してください。
招待してもらうには、ご自身の「ログインID」と「認証キー」を法人代表者に伝える必要があります。「認証キー」は以下の「認証キー発行」より発行できます。

認証キー発行

認証キー: 664870

QRコード表示

下に表示される認証キーとログインIDを招待する側(法人代表者)に伝えて社員登録を依頼してください。

QRコード表示の場合

ユーザー情報

1. 既存の法人に招待してもらう

既に登録された法人に所属したい場合は、法人代表者に招待(社員登録)するように依頼してください。

開じる

表示されるQRコードを招待する側(法人代表者)に示して社員登録を依頼してください。

認証キーの有効期限は24時間です。期限が切れた場合は、再度発行してください。

法人登録

1 既存の法人に招待してもらう (招待してもらうを選択した場合)

招待する側 (法人代表者)

手順 ユーザー情報 > 社員登録 > QRコード読み取り/ログインID・認証キー入力

①「ユーザー情報」をタップ

②「社員登録」をタップ

③「QRコードから読み取り」をタップ
またはログインID・認証キーを入力

QRコードから読み取る場合

「QRコードから読み取り」をタップして、社員登録依頼のあったユーザーのQRコードを読み取り、「登録」をタップ

ログインID・認証キーを入力する場合

社員登録依頼のあったユーザーのログインIDと認証キーを入力し、「登録」をタップ

2 新しい法人を登録する (新規登録するを選択した場合)

手順 ログイン > 新規登録する > 法人情報登録

①ログイン画面に戻るので、ログインIDとパスワードを入力して「ログイン」をタップ

②「新規登録する」をタップ

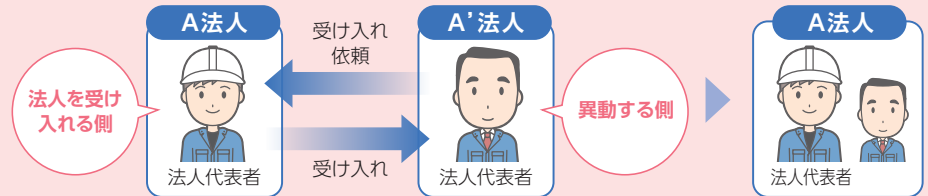
③必要事項を入力する

④「登録」をタップ

法人登録

Point

「社内でMELfloの法人を複数作成してしまった」など、MELfloにおける複数の法人を結合したい場合は、「法人結合機能」があります。



法人を受け入れる側

手順 ユーザー情報 > 法人結合 > 法人を受け入れる > QRコードから読み取り/ログインID・ユーザー認証キー・法人認証キー入力

①「法人結合」をタップ

②「QRコードから読み取り」をタップ
またはログインID・認証キー・法人認証キーを入力

③「法人を受け入れる」をタップ

移動する側

手順 ユーザー情報 > 法人結合 > 法人を移動する > 認証キー発行/QRコード表示

①「法人結合」をタップ

②「認証キー発行」または「QRコード表示」をタップ

認証キー発行の場合

下に表示されるユーザー認証キー・法人認証キーとログインIDを法人を受け入れる側に連絡して受け入れを依頼してください。

QRコード表示の場合

表示されるQRコードを、法人を受け入れる側に見せて受け入れを依頼してください。

*法人結合後は元の法人に戻すことはできません。

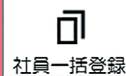
ユーザー一括登録 (PCからログイン時のみ)

インポート用の
専用フォーム(Excel®)を
保存する

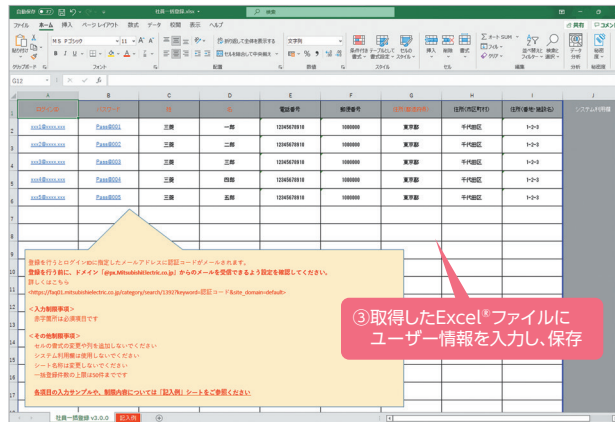


②「社員一括登録用ファイル」を
クリックし、Excel®ファイルを取得

①ユーザー情報画面の
「社員一括登録」をクリック

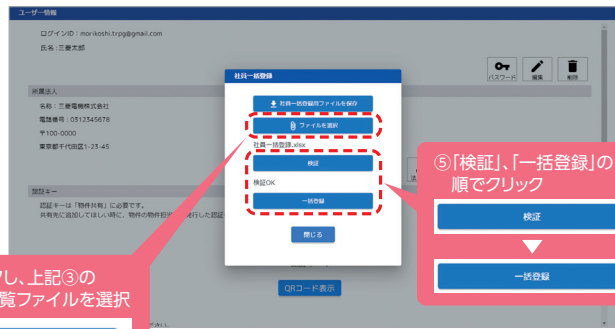


インポート用の
専用フォーム(Excel®)に
ユーザー情報を入力して
保存する



③取得したExcel®ファイルに
ユーザー情報を入力し、保存

インポート用の
専用フォーム(Excel®)で
保存したユーザー情報を
インポートする



④「ファイルを選択」をクリックし、上記③の
インポート用のユーザー一覧ファイルを選択

ファイルを選択

登録完了

*各ユーザーで認証作業が必要です。

まずは！

機器情報の登録

機器情報を登録してクラウド上で
一元管理。物件ごとに形名・製造番号・
設置場所等を登録・確認できます。

※1:Bluetooth®接続による。
アプリ版のダウンロードが必要です。
対象機種についてはP.2をご覧ください。
※2:スマートフォンからログイン時のみご利用いただけます。

PCからログイン時は、
既存の機器リストから一括登録も可能！

リモコンから室内・室外
ユニットの形名・製造番号
を一括取得※1※2

三菱
だけ！

文字認識機能やQRコードで、銘板
から形名・製造番号を読み取り可能※2



物件情報の登録

手順 物件・機器 > 新規追加 > 物件・機器登録 > 「オーナーの同意確認」チェック > 登録

①「物件・機器」をタップ

②「新規追加」をタップ

③必要事項を入力する

④「オーナーの同意確認」に
チェックを入れ、「登録」をタップ

建物写真の
登録も可能

Point

設置場所ごとに分割して
登録してあるから、
効率的に管理できる！

大規模物件

多数の機器が設置されている大
規模物件だと、機器管理が大
変…。そんな時は、機器を設置場
所ごとに分割して物件登録するこ
うがおすすめです！

機器情報の登録

機器は冷暖システムごとにグルーピングして登録します。登録方法は、**1**「リモコンから取得する方法」**2**「銘板のQRコードから読み取る方法」**3**「文字認識機能によって入力する方法」**4**「データを直接入力する方法」の4種類あります。

1 リモコンから取得する(PAR-40MA以降、スマートフォンからログイン時のみ)

スリムのみ

手順 物件・機器 > 物件を選択 > 新規追加 > リモコンから取得(40MA以降) > リモコン選択 > パスワード入力 > 系統名称・セット形名・製品カテゴリ入力 > 登録

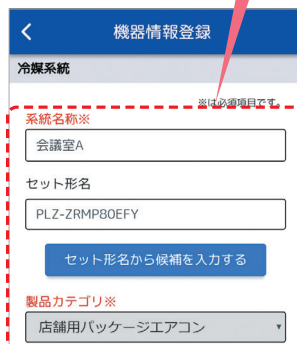
①「新規追加」をタップし、
続けて「リモコンから取得
(40MA以降)」をタップ



②リモコンを選択し、
パスワードを入力して
「取得開始」をタップ



③「系統名称」「セット形名(任意)」「
製品カテゴリ」を入力



室内・室外ユニット
の形名・製造番号
が自動で入力
されます



④「登録」をタップ

*リモコンのBluetooth®設定をONにする必要があります。設定方法はMAスマートリモコンの取扱説明書(Bluetooth®設定編)をご参照ください。

「形名から機器情報を入力する」をタップすると機器情報が
自動で入力されるので、スムーズな登録が可能！

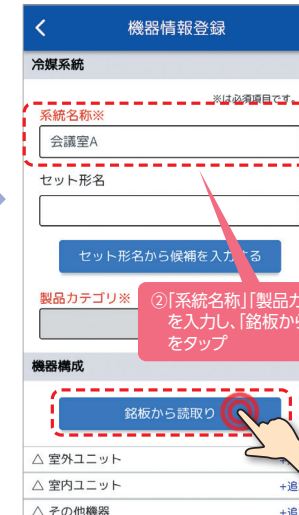
機器情報の登録

2 銘板のQRコードから読み取る(スマートフォンからログイン時のみ)

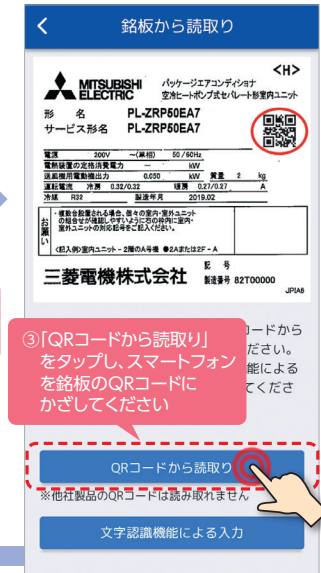
手順 物件・機器 > 物件を選択 > 新規追加 > データを入力する > 系統名称・セット形名・製品カテゴリ入力 > 銘板から読み取り > QRコードから読み取り



①「新規追加」をタップし、
続けて「データを入力する」
をタップ



②「系統名称」「製品カテゴリ」
を入力し、「銘板から読み取り」
をタップ



③「QRコードから読み取り」
をタップし、スマートフォン
を銘板のQRコードに
かざしてください

Point 銘板の位置は製品によって異なります。

銘板の位置(スリムエアコンの場合)

●室外ユニットの場合



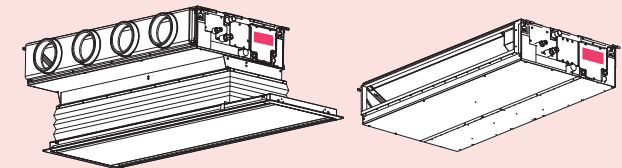
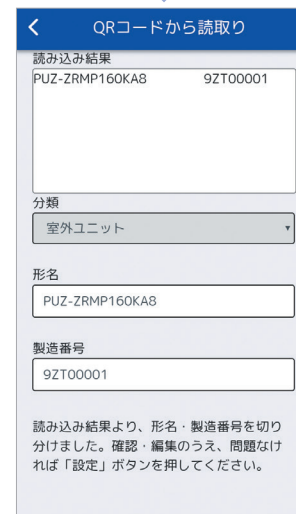
室外ユニットの
右下に貼り付けて
あります。

●室内ユニットの場合



電気品ボックスに貼り付けてあり、
吸込みグリルを開けると確認できます。

天井ビルトイン形、天井埋込型は製品側面の
制御ボックスカバーに貼り付けてあります。



読み込み結果より、形名・製造番号を切り
分けました。確認・編集のうえ、問題なけ
れば「設定」ボタンを押してください。

機器情報の登録

3 文字認識機能によって入力する

手順 物件・機器 > 物件を選択 > 新規追加 > データを入力する > 系統名称・セット形名・製品カテゴリ入力 > 銘板から読取り > 文字認識機能による入力

機器情報登録

冷媒系統

系統名称※

会議室A

セット形名

銘板から読取り

製品カテゴリ※

①「系統名称」「製品カテゴリ」を入力し、「銘板から読取り」をタップ

機器構成

△ 室外ユニット +追加

△ 室内ユニット +追加

△ その他機器 +追加

銘板から読取り

②「文字認識機能による入力」をタップ

文字認識機能による入力

③「写真」をタップし、カメラを形名と製造番号にカざしてください

形名と製造番号をそれぞれ撮影してください。

分類

未選択

形名

銘板の形名を撮影してください

形名を撮影する

製造番号

銘板の製造番号を撮影してください

製造番号を撮影する

確認・編集のうえ、問題なければ「設定」ボタンを押してください。

4 データを直接入力する

手順 物件・機器 > 物件を選択 > 新規追加 > データを入力する > 室外ユニット・室内ユニット・その他機器の情報仮登録 > 系統名称・セット形名・製品カテゴリ入力 > 登録

文字認識機能による入力

対象の文字列とマーク(+)の中心が重なるようにし、撮影してください。

撮影のヒント

対象の文字列がマーク(+)にかかるようにすることで認識率が高くなります。

④撮影のヒントを参考に銘板を撮影してください

物件・機器

三菱ビル

〒100-0000

地図を開く

機器一覧

室外ユニットと室内ユニットを登録してください。最寄り機種は「(一)」から行ってください。

+ 新規追加

× 系統編集

リモコンから取得 (GOMA以降)

無線LAN機器を登録

データを入力する

①「新規追加」をタップし、続けて「データを入力する」をタップ

冷媒系統

系統名称※

会議室A

セット形名

PLZ-ZRMP80EFY

銘板から読取り

製品カテゴリ※

店舗用パッケージエアコン

②機器情報を入力する

③「新規追加」をタップし、続けて「データを入力する」をタップ

セット形名から室内・室外ユニットの形名候補を入力することも可能

さらに、一括登録でラクラク機器登録(PCからログイン時のみ)

インポート用の専用フォーム(Excel®)を保存する

MELflo

物件内機器一覧

①「一括登録」をクリック

一括登録

MELflo

物件内機器一覧

②「機器一括登録用ファイルを保存」をクリック

一括登録用ファイルを選択

インポート用の専用フォーム(Excel®)に機器データを入力して保存する

③インポート用の機器一覧ファイルに機器情報を入力し、保存する

インポート用の専用フォーム(Excel®)で保存した機器データをインポートする

MELflo

物件内機器一覧

④「ファイルを選択」をクリックし、上記③のインポート用の機器一覧ファイルを選択する

⑤「検証」、「一括登録」の順でクリック

一括登録

さらに、一括登録でラクラク機器登録(PCからログイン時のみ)

登録完了

既存の機器リストの
一括登録でらくらく！



*画面はイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

簡易点検の一括登録(PCからログイン時のみ) NEW

適切なタイミングが分かる！

点検・整備記録の登録

様々な機能で、フロンの排出抑制法で義務化された定期点検と簡易点検をサポートします。

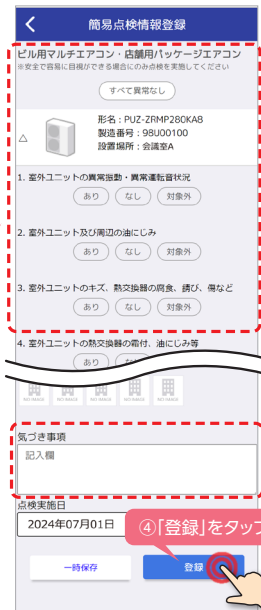
- 1 点検日をメールで通知
- 2 簡易点検結果/定期点検結果を簡単に登録
- 3 点検履歴の確認が可能
- 4 法令遵守に必要な「冷媒漏えい点検・整備記録簿」「簡易点検記録簿」の出力も対応※1

※1: PCからログイン時のみご利用いただけます。



簡易点検結果の登録

手順 物件・機器 > 物件を選択 > 作業一覧 > 通常メニュー > フロン簡易点検 > 新規追加 > 点検結果を入力 > 登録

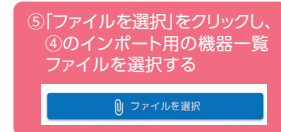
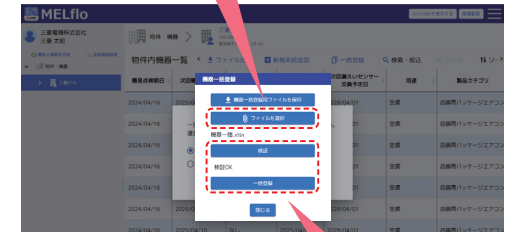


Point

この機器調子悪いな。
一度点検してもらおう。



点検で異常があった機器は
アイコン表示で一目でわかるので、点検や異常時に判断材料の一つになります。



点検時の確認項目の参考事例



室外ユニット 油にじみ例

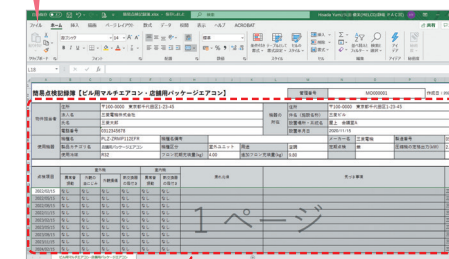


室外ユニット 熱交換器表面の損傷例

簡易点検記録簿の出力(PCからログイン時のみ)



③任意のファイル名で保存



事前に入力した法人/物件/機器情報などは自動で出力可能

QRコード出力(PCからログイン時のみ)



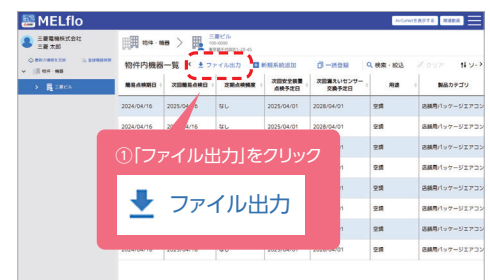
①機器一覧画面で「ファイル出力」をクリック

↓ ファイル出力

②「QRコード画像出力」をクリックしてファイルを取得

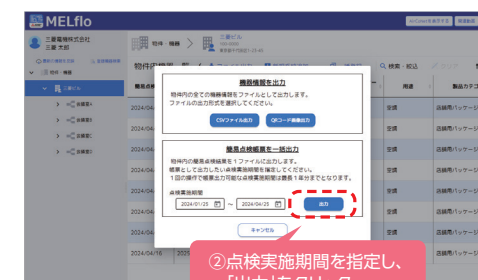
QRコード画像出力

物件内の簡易点検一括出力にも対応(PCからログイン時のみ) NEW



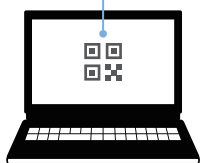
①「ファイル出力」をクリック

↓ ファイル出力



②点検実施期間を指定し、「出力」をクリック。

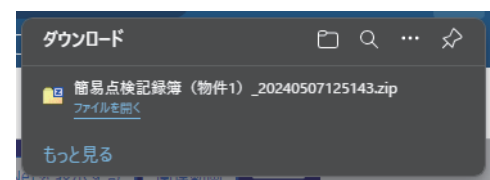
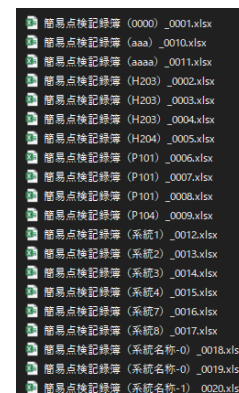
QRコードを作成・出力



管理簿や機器に貼り付け



管理・点検がラクになる



冷媒センサー交換、回路検査時期の通知 NEW

手順 物件・機器 > 物件を選択 > 作業一覧 > 通常メニュー > 安全装置の保守点検 > 新規追加 > 安全装置点検情報を入力 > 登録

①「安全装置の保守点検」をタップ

②機能をオンにする

③「点検対象部品の登録」をタップ

④安全装置点検対象部品を選択し、「登録」をタップ

⑤「新規追加」をタップ

⑥点検項目を記入し、「登録」をタップ

冷媒センサー交換、回路検査時期の通知 NEW

手順 物件・機器 > 物件を選択 > 作業一覧 > 通常メニュー > 安全装置の保守点検 > 新規追加 > 安全装置点検情報を入力 > 登録

Point 予定日の変更、追加通知の設定が可能に。

①「安全装置の保守点検」をタップ

②機能をオンにする

③「点検対象部品の登録」をタップ

④安全装置点検対象部品を選択し、「登録」をタップ

⑤「新規追加」をタップ

⑥点検項目を記入し、「登録」をタップ

保守業務に最適！

運転データの管理・登録

運転データ収集

15項目の運転データ、異常履歴をリモコンから取得※1※2、エアコンの状態を確認できます。また取得だけではなく、冷媒充填量や回収量の登録ができます。

※1 Bluetooth®通信による。アプリ版のダウンロードが必要で、対象機種についてはP.2をご覧ください。
※2 スマートフォンからログイン時のみご利用いただけます。
※3 PCからログイン時のみご利用いただけます。

確認可能なデータ項目※4

① 圧縮機運転周波数	⑩ サブクール(SC)
② 圧縮機運転電流	⑪ 吐出スーパージョスト
③ 凝縮圧力	⑫ 室内吸込温度
④ 蒸発圧力	⑬ 室内熱交換温度
⑤ 室外吐出温度	⑭ 圧縮機稼働時間※5
⑥ 室外熱交換温度	⑮ 圧縮機運転回数※5
⑦ 室外外気温度	⑯ 室内フィルタ時間※6
⑧ 圧縮機シェル温度	

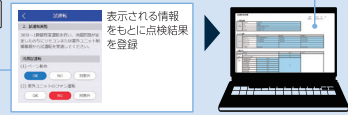
※4: 試運転データは①②③④⑤⑥⑦⑧が確認可能。
※5: 圧縮機稼働時間は10時間、圧縮機運転回数は100回単位で表示します。
※6: フィルタクリーニングサインリセットの操作をした後からの経過時間を表します。

試運転サポート

試運転結果や試運転データ7項目を簡単に登録。試運転報告書の作成・出力※3も可能です。

試運転データ7項目を取得※1※2

試運転報告書を作成・出力※3

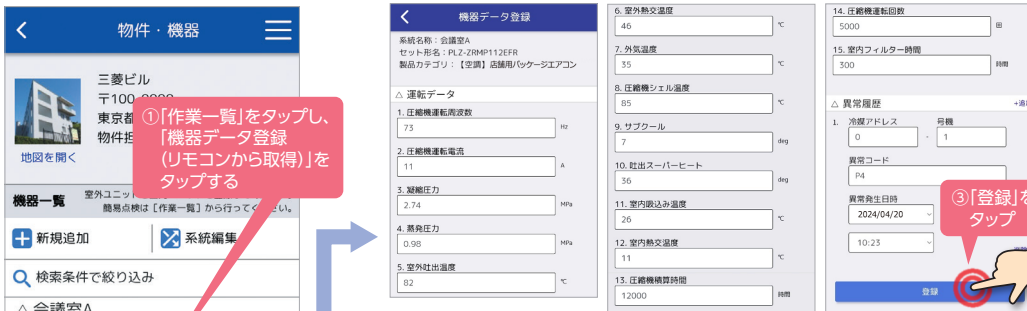


運転データ・異常履歴の登録

登録方法は、「リモコンから取得する方法」と「データを直接入力する方法」の2種類あります。

1 リモコンから取得する (PAR-40MA以降)

手順 物件・機器 > 物件を選択 > 作業一覧 > 通常メニュー > 機器データ登録 (リモコンから取得) > リモコン選択 > パスワード入力・冷媒アドレス選択・取得データ選択 > 取得開始 > 登録



運転データ事前収集に対応

NEW



※45MAスマートリモコン以降対象

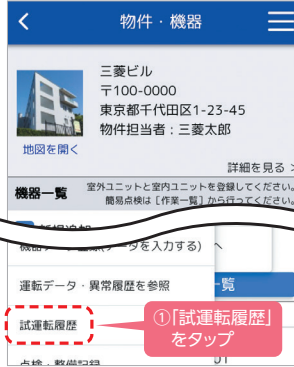
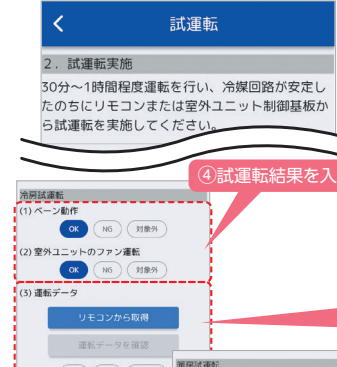
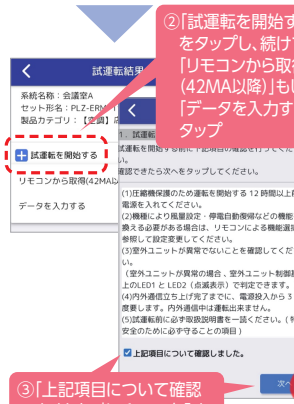
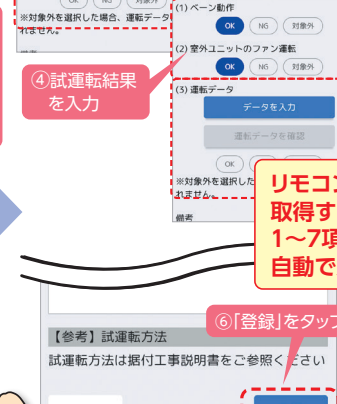
再取得

2 データを直接入力する

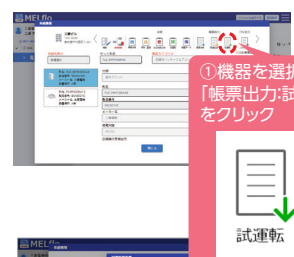
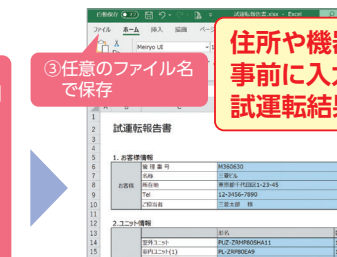
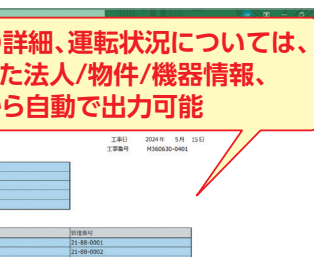
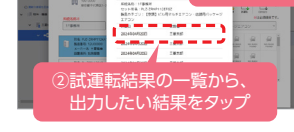
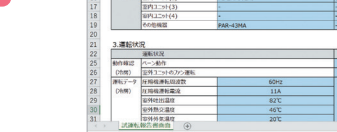
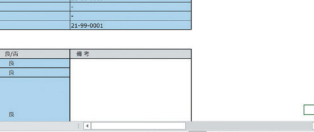
作業一覧で「機器データ登録(データを入力する)」をタップし、運転データや異常履歴を直接入力します。

試運転結果の登録

手順 物件・機器 > 物件を選択 > 作業一覧 > 通常メニュー > 試運転履歴 > 試運転を開始する > 登録



試運転報告書の出力(PCからログイン時のみ)



CSV出力(PCからログイン時のみ)

CSV出力が可能なデータは4種類あります。

	1	2	3	4	5
出力情報	物件一覧	機器一覧データ		機器データ	試運転データ
出力範囲	全て	全て	物件ごと	系統ごと	

1 物件一覧

①ツリーの[物件・機器]を選択して物件一覧画面を開き、「CSV出力」をクリック

②「全物件情報」を選択

③「出力」をクリックし、任意のフォルダに保存

↓ CSV出力

2 機器一覧データ

①ツリーの[物件・機器]を選択して物件一覧画面を開き、「CSV出力」をクリック

②「全物件・機器情報」を選択

③「出力」をクリックし、任意のフォルダに保存

↓ CSV出力

3 機器一覧データ

①ツリーの[物件・機器]を選択して物件内機器一覧を開き、「ファイル出力」をクリック

②「CSVファイル出力」をクリックし、任意のフォルダに保存

↓ ファイル出力

4 機器データ

①系統情報を選択し、「CSV出力」をクリック

②「機器データ一覧」を選択

③「出力」をクリックし、任意のフォルダに保存

↓ CSV出力

5 試運転データ

①系統情報を選択し、「CSV出力」をクリック

②「試運転データ一覧」を選択

③「出力」をクリックし、任意のフォルダに保存

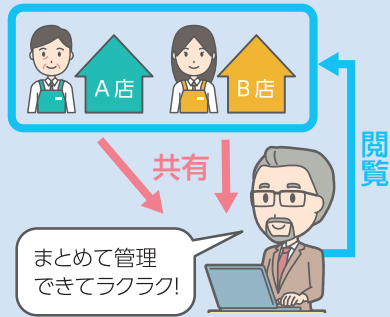
↓ CSV出力

お役立ち！

登録データの共有

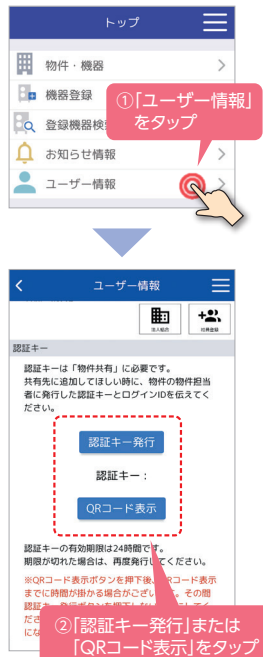
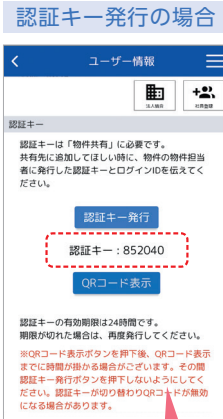
物件ごとに登録したデータを共有できるので、多店舗オーナー様など管理者が複数いる場合でも効率的に機器を管理できます。

また、関係者の間でもデータを共有できるので、点検や故障時にスムーズなやりとりができ、効率的で質の高い保守対応をサポートします。



物件情報の共有をしてもらう側

手順 ユーザー情報 > 認証キー発行/QRコード表示



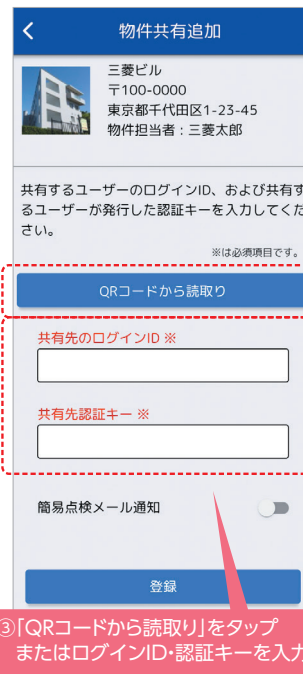
③下に表示される認証キーとログインIDを共有する側に伝えて物件共有を依頼してください



③表示されるQRコードを共有する側に見せて物件共有を依頼してください

物件情報の共有をする側

手順 物件・機器 > 物件を選択 > 詳細を見る > 共有 > 共有先追加 > QRコードから読み取り/ログインID・認証キー入力 > 登録



③「QRコードから読み取り」をタップまたはログインID・認証キーを入力

QRコードから読み取る場合

「QRコードから読み取り」をタップして、共有依頼のあったユーザーのQRコードを読み取り、「登録」をタップ

ログインID・認証キーを入力する場合

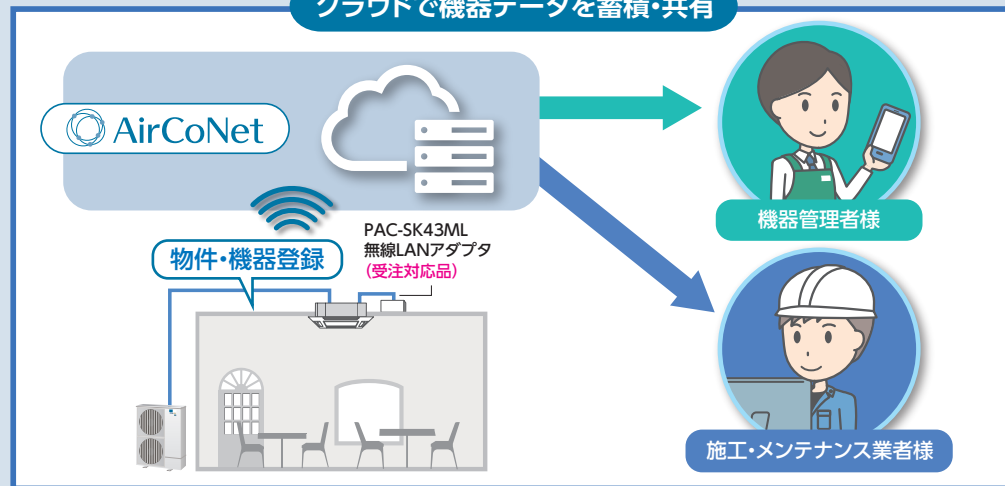
共有依頼のあったユーザーのログインIDと認証キーを入力し、「登録」をタップ

遠隔監視システム AirCoNet (エアコネット)

店舗・事務所用パッケージエアコン
スリムエアコン

無線LANアダプタを用い、空調機をインターネットに常時接続。機器の異常を通知し、管理・保守メンテナンスをサポートします。(AirCoNetはMELfloでご使用いただけます)

クラウドで機器データを蓄積・共有



▲運転データの遠隔モニタリング例

*AirCoNetのご利用には、[MELflo]のユーザー登録とアプリ版のダウンロードが必要です。

*AirCoNetは、2021年度以降のスリムエアコン、中温用パッケージエアコンが対象です。

*無線LANアダプタ(受注対応品)と無線LAN環境(お客様現地手配)が必要です。詳細はスリムエアコン総合カタログをご覧ください。

Point ①

空調管理を効率化

遠く離れた場所にある空調機も、まとめて管理・操作が可能。

Point ②

遠隔からの冷媒漏えい検知で簡易点検^{※1}に対応

冷媒の漏えい有無を自動診断して、点検の手間を削減。

Point ③

異常通知で安心な機器運用

空調機の異常をお知らせする機能で、迅速な保守対応に貢献。

Point ④

空調機の保全をサポート

空調機の状態を一覧表示して、計画的な機器保全をサポート。

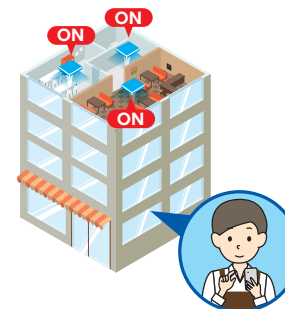
※1: フロン排出抑制法により、第一種特定製品(業務用冷凍空調機器)の管理者様に3か月に1回以上の実施が義務付けられている目視点検。

メリット ①

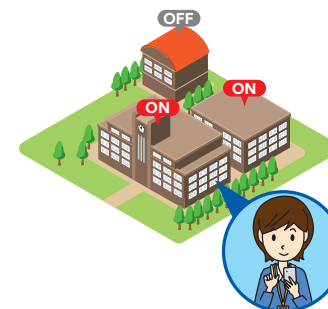
空調管理を効率化

空調機が広範囲に設置されている場合、離れた場所にある空調機の運転確認・操作には手間がかかります。AirCoNetなら、広い建物内や離れた場所にある空調機を遠隔から操作でき、管理の時間を大幅に短縮できます。

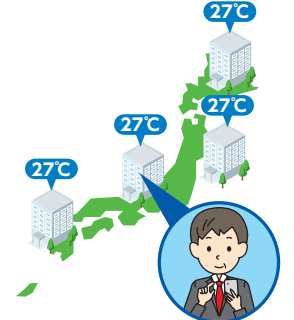
建物内に空調機が点在していても移動せずに一元管理



敷地内に建物が点在していても事務所で一元管理

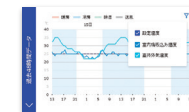


広域にわたって複数の建物の本社から一元管理



空調機の運転情報を遠隔地から確認

●直近48時間の室温、外気温、設定温度、運転モードが確認可能(5分ごとのデータを表示)。



●消費電力量(単位時間毎/日毎/月毎/年毎)を数値・グラフで確認可能^{※2}



※2: あくまで目安値です。実際の消費電力量とは異なる場合があります。

空調機を遠隔操作 NEW

●空調機を離れた場所から遠隔操作。

設定可能項目
運転ON/OFF、運転モード、設定温度



最大8冷媒系統の空調機を同時にON/OFF操作可能

●遠隔地から運転情報が確認できるから...

その場で確認できて便利!

来客時間が近づいているけど、エアコン動いているかな?

設定温度を下げすぎて(上げすぎて)ないかな?

消し忘れてないかな?

●遠隔地からエアコンを操作できるから...

その場で操作できて便利!

遠隔地からエアコンをまとめてON!

遠隔地からエアコンの設定温度を調節!

遠隔地からエアコンをまとめてOFF!

設置場所まで移動して空調機を操作する時間を省き、省力化に貢献

運転情報の確認機能を用いた運転分析や、空調機の遠隔操作機能による運転管理で省エネの推進に貢献

*遠隔操作は機器に操作が反映されるまでに最大5分程度かかります(アプリ画面への反映は最大10分程度)。

*換気機器と連携している場合は、遠隔操作の使用はしないでください。空調機の操作が正しく反映されない場合があります。

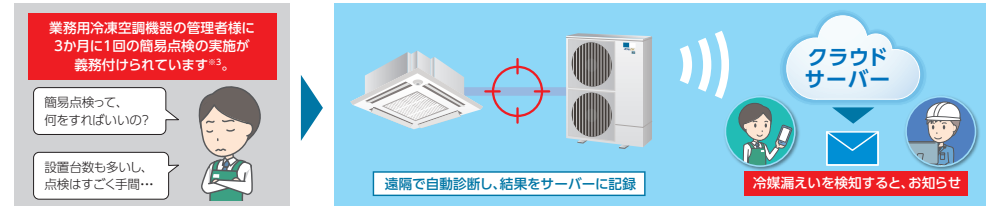
メリット
2

遠隔からの冷媒漏えい検知で簡易点検^{*1}に対応 *冷媒漏えい検知機能の有効設定が必要です。

簡易点検代替可能 (JRA GL-17^{*2}適合)

- 遠隔で自動診断し、冷媒漏えいを検知した際にお知らせ。
- フロン排出抑制法の2022年8月改正により、**GL-17適合の常時監視システムをもって簡易点検の代替が可能。**

フロン管理には悩みがいっぱい... AirCoNetを導入すれば、フロン管理に手間なく対応



対象機種、冷媒漏えい検知性能判定試験結果は暮らしと設備の業務支援サイト [WIN*K]にてご確認ください。

フロン排出抑制法で定められた簡易点検をサポートし、点検の手間を削減

冷媒漏れを機器管理者様と施工・メンテナンス業者様で共有するため、より早い対処ができ、環境負荷の低減に貢献

- *空調機を24時間運転しない場合や検知に必要な運転情報が得られなかった場合など、冷媒漏えい検知のために、10分程度^{*4}自動で運転を行います。検知のための自動運転は、午前0時～3時の間の設定した時間に行い、設定された運転モード、風量、風向と異なる運転をすることがあります。
- *停止中に自動運転した場合、室温が低下または上昇することがあります。
- *冷媒漏えい検知機能を有効にする場合、ブレーカーを落とさずに常に通電状態にしてください。
- *自動運転には1回あたり約0.6kWhの電力量を消費します。(外気温15℃室温20℃ PLZX-ERMP280H4の場合)
- *1:フロン排出抑制法により、第一種特定製品(業務用冷凍空調機器)の管理者様に3か月に1回以上の実施が義務付けられている目視点検。
- *2:日本冷凍空調工業会標準規格。業務用冷凍空調機器の常時監視によるフロン類の漏えい検知システムガイドライン。
- *3:フロン排出抑制法により制定。
- *4:外気温が低い(5℃以下)場合は機種により異なり、10～60分程度運転します。

メリット
3

異常通知で安心な機器運用

異常発生を検知してお知らせ

- 異常発生時に異常情報を通知・共有。

現地に行く前に異常原因の予測が つやすくなり、迅速な修理対応に貢献

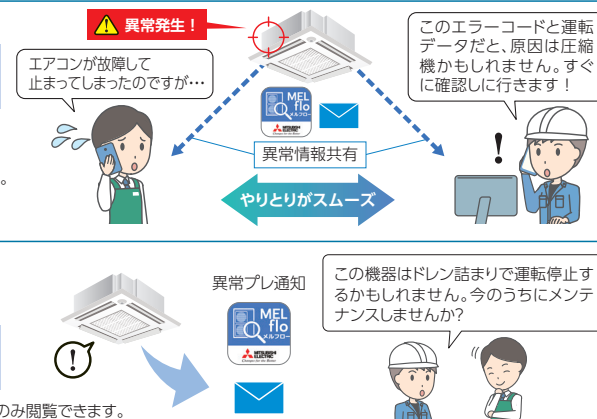
- さらに
- 物件情報、形名、製造番号、運転データのCSV出力も可能^{*5}
 - *5:PCからログイン時のみご利用いただけます。

異常の兆候を検知してお知らせ^{*6}(異常プレ通知)

- 製品の外的環境に起因する異常の兆候を検出・通知。
- ・フィルター目詰まり ・ドレン詰まり
- ・冷媒漏れ ・熱交換器目詰まり など

突然の機器トラブルリスクを低減し、 余裕をもったメンテナンス提案が可能

*6:物件担当者および物件担当者が閲覧設定したユーザーのみ閲覧できます。



メリット
4

空調機の保全をサポート

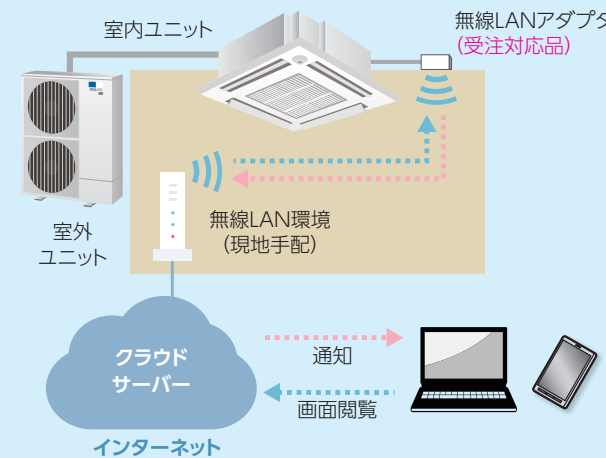
予防保全サポート機能

- 物件内の機器状態を一覧で表示。
- 空調機の保全時期が一目で分かるため、計画的な空調機の保守・入替えをサポートでき、突然の故障が起こるリスクを低減します。

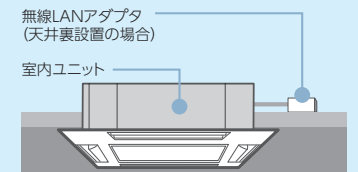


計画的な保守・入替えで安心な空調機運用が実現できます

AirCoNet システム構成図



無線LANアダプタの設置方法



現地工事・設定内容

- ① 無線LANアダプタ取付工事
室内ユニットの基板と無線LANアダプタを接続し設置
- ② 無線LANアダプタとルーターの接続設定
WPSボタンもしくはスマートフォンを使って接続設定
- ③ 無線LANアダプタとサーバーの接続設定
MELfloの画面上で接続設定を行い、動作を確認

*MELfloでのAirCoNet初期設定は、スマートフォンからログインの上実施ください。また、アプリ版のダウンロードが必要です。

AirCoNet ご利用上の注意

- MELfloのユーザー登録が必要です。ユーザー登録にはメールアドレスが必要です。
- インターネット接続が必要です。特別なセキュリティ設定などによりインターネット接続の制限がある場合はご利用できません。
- *無線LANアダプタはIPアドレス、プロキシを設定できません。
- 1冷媒系統に対し、無線LANアダプタ1台の据付けが必要です。

*画面はイメージです。実際のアプリ画面とは異なる場合があります。仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

MELflo (メルフロー)

ご利用は
こちらから

無料

ユーザー登録/ログインの上、ご利用ください。



より詳細な機能・使い方を
知りたい場合は、

「MELflo」操作マニュアル
をご覧ください。



●MELflo(メルフロー)に関するご相談はこちらまで。

三菱電機 MELflo(メルフロー)・
AirCoNetコールセンター



0120-10-3626 (無料)

【受付時間】

平日(月曜～金曜) 9:00～19:00

*当社指定休日を除く *電話番号は変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
*電話番号をお確かめの上、お間違えないようおかけください。

*MELfloは店舗・事務所用パッケージエアコン、ビル用マルチエアコン、設備用パッケージエアコン、低温機器、産業用除湿器が対象です。 *ご使用いただくためには最新のSafari/Google Chrome™/Microsoft Edge®, また、スマートフォン:Android™ 11.0以上/iOS 16.0以降、iPadOS 16.0以降、PC:Windows®10以上 64bit版が必要です。全ての端末・環境において表示および動作を保証するものではありません。また、最新バージョンでは、正しい表示や動作ができない場合があります。 *Mac PCではご利用いただけません。 *iOSは、Cisco Systems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Android、Google ChromeはGoogle LLCの商標です。 *Apple、iPhone、iPadOS、Safari、Macは、Apple Inc.の商標です。 *Microsoft Windows、Microsoft Edge、Excelは、マイクロソフトグループの企業の商標です。 *Bluetooth®のワードマークは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、三菱電機株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。 *QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

三菱電機株式会社

静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1